

### 第37回新潟県高等学校1・2年生バドミントン大会 要項

- 1 主催 新潟県バドミントン協会
- 2 共催 柏崎市バドミントン協会
- 3 後援 新潟県高等学校体育連盟 柏崎市
- 4 主管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 主管校 新潟県立高田北城高等学校（会場校：柏崎工業高等学校）
- 6 期日 令和3年8月21日（土）～8月22日（日）
- 7 会場 柏崎市総合体育館 メインアリーナ（12コート）・サブアリーナ（4コート）  
（柏崎市大字半田1番地4）TEL（0257）21-3751
- 8 競技日程 8月21日（土） 8：00 開場・受付  
8：45 監督会議  
9：00 開会式  
9：20 競技開始 個人戦複（決勝まで）  
個人戦単（2回戦までの予定）  
17：00 競技終了（予定）  
8月22日（日） 8：00 開場  
9：00 競技開始 個人戦単（決勝まで）  
17：00 競技終了（予定）その後閉会式
- 9 競技種目 男女個人戦（単・複）
- 10 競技規則 令和3年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
- 11 使用器具 （公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。（ヨネックス ニューオフィシャル）
- 12 競技方法 個人戦  
1）シングルス及びダブルスを行う。  
2）トーナメント戦方式による。ただし3位決定戦は行わない。
- 13 参加資格 全県の高校1・2年生で、（公財）日本バドミントン協会ならびに新潟県バドミントン協会に、本年度の加盟登録をしている者。
- 14 参加制限 各校2複2単とし、単と複を兼ねて出場できる。
- 15 表彰 優勝者には男女ともトロフィーを授与し、入賞者には男女とも賞状を授与する。
- 16 参加料 1人1種目1,200円を大会当日受付にて納入すること。
- 17 選手変更 やむを得ない事情により選手変更を行う場合は、監督会議において承認された場合のみ、エントリー以外の者を入れることができる。

- 18 申込方法
- 1) 新潟県高体連バドミントン専門部HPの“大会申込書”をクリックして大会参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、下記宛に郵送すること。  
〒943-8525 上越市北城町2丁目8番1号  
新潟県立高田北城高等学校 村山 勝彦 宛  
TEL (025) 522-1164  
FAX (025) 526-1579
  - 2) 主管校の作業簡略化のため、大会参加申込書は下記アドレスにメールでも申し込むこと。メールの件名には「1・2年生大会申込み」とし、添付する大会申込書のファイル名は「〇〇高校男子」あるいは「〇〇高校女子」とすること。  
新潟県立高田北城高等学校 村山 勝彦 宛  
e-mail: murayama.katsuhiko@nein.ed.jp
  - 3) 申込締切 **令和3年7月26日(月)正午必着**
  - 4) **不参加の場合も、FAXかe-mailで連絡すること。**

19 宿 泊 誠に申し訳ありませんが、宿泊申し込みは各校で直接お願いします。

20 大会参加者の個人情報保護について

新潟県高体連バドミントン専門部HPの「個人情報の取扱い」に詳細を掲載してあります。

- 1) 大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- 2) 個人氏名並びに加盟団体名・入賞者写真については、大会結果等も含め、専門部ホームページ及び新潟県バドミントン協会に公開する予定です。また、報道・メディア等の求めに応じて、競技会場内での取材・写真撮影を認め、大会結果を提供します。

21 その他

- 1) 本部用意のシャトルがなくなり次第、各校持ち寄りとする。
- 2) 服装については、上着背面中央部に必ず「校名マーク」をつけること。
- 3) 大会に参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒すべての行動に対して責任を負うものとする。
- 4) 大会に参加する生徒の疾病および傷害の応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。(医療機関への経費は個人負担とする。)

救急病院：柏崎総合医療センター 柏崎市北半田2丁目11-3  
TEL (0257) 23-2165

★ 感染拡大防止策について

\*選手(マネージャーを含む)・引率顧問・大会役員・補助役員 対象

- 1) 参加資格 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。  
ア 体調が優れない。(例：発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合)  
イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。  
ウ 過去14日以内に政府から入国制限がなされ入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。
- 2) マスクの着用 競技を行っていないとき、会話をするときにはマスクを着用する。
- 3) 手洗い、アルコール等による手指消毒等による感染予防をする。
- 4) 他の参加者、大会関係者との距離の確保すること。(できるだけ2m以上)
- 5) 大きな声での応援(声援)や会話を禁止する。
- 6) 参加者把握のため、氏名・連絡先等の個人情報取得及び管理について。  
ア 「参加者一覧」・参加者の「大会当日チェックシート」(様式2)は引率者が毎日提出する。  
イ 「体温・体調記録票」(様式3)は各顧問が保管(1ヶ月)し、必要が生じた場合は提出をする。